



-助

以 經 濟史研究

貨

2

3

9 ズ 深 詞 K 好 篮

朝 鮮 目 錢 次 史 乾

E 試 鑄 新 羅

時代

成 宗 用 宗 朝 時 朝 時 代 文 代 , 鑄

錢錢錢

第

演

節

第

節

銀

瓶

時

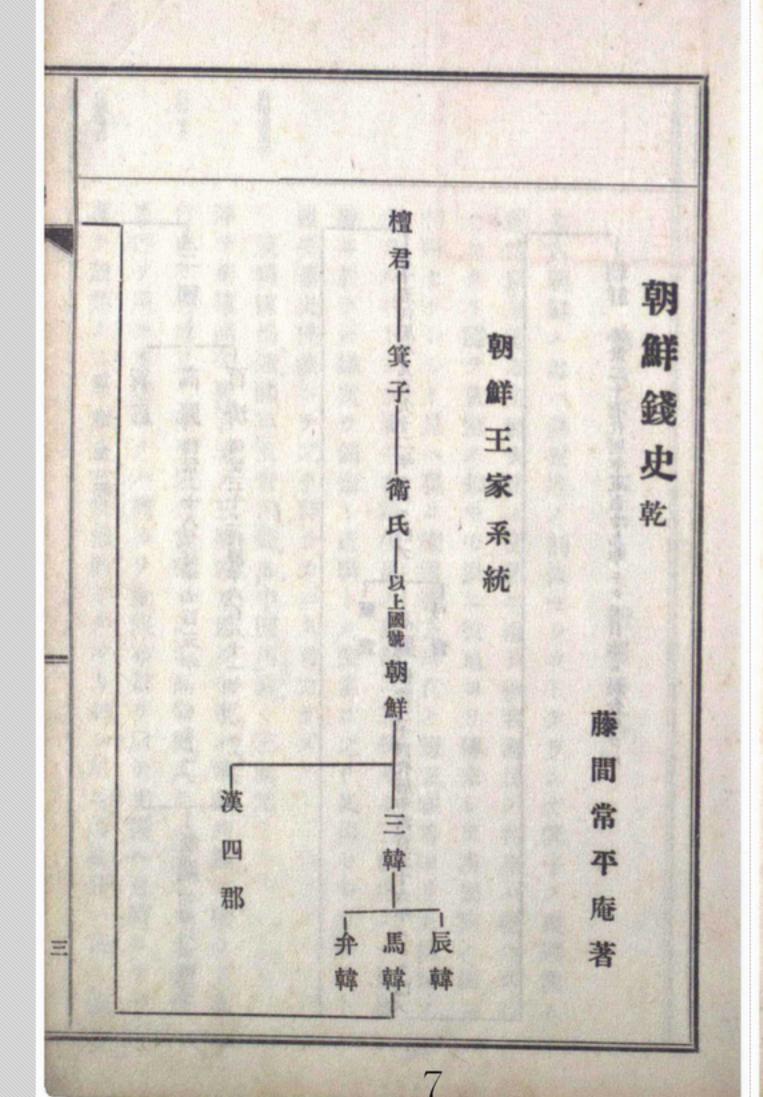
代

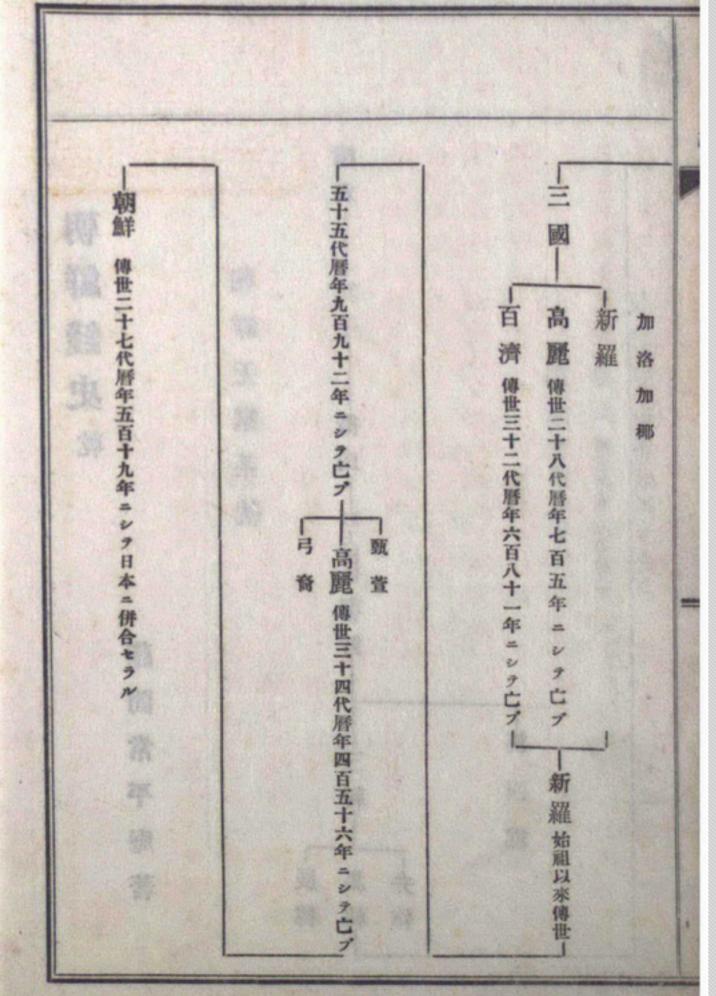
錢 錢乾元重寶 東國重寶開元通寶

開元通寶 政和通寶 開元通實 同上篆書

以

上





寺理由 発貨ナ

E IJ 支 頓 配 ス 1 市 7 定 t 活 文 物 瓦 1 相 交 力 换 セ テ ラ ス

第壹章 太古ョリ新羅時代

韓二 出 行力 太 用 ッ 民 ラ 造 詳 シ = ラ 近 カ 浪 ス 南 方 可 交 7 易二 カ ラ ア ズ ラ チ セ 瓦 民 使 シ 用 Ξ 韓 セ 3 民 ガ 工 ズ 辰 1 行

如。中 用錢。 Ξ

**反韓國用錢** 

専ラ 匹 穀 其 勾 土產 依 = 百 テ 1) ラ テ 三國 シ テ E 起 ル 穀 ヤ 力 如 ラ 勾 百 迨 1 銀

新羅時代

三國時代

1 タ 文字 司、 中 テ 見

ス 朱五 雀代 天 皇西 承紀 平五 六三 年六 Li 天九慶四 六三 改 位

3 出 當

七

間を交換ノ考

子

位,

明唐

七龍

年朔

西年

紀六日

E

平

雄

雉

而,六本

メテルニ見ユ 如

樹

高

テ 力 ラ 弓 試

鑄 チ 時 立 テ チ テ 起 商 3

=

=

カ

出

第二章 高 麗 時

77

200

文

E

九

天皇貞觀

十五十二年一

年

如

叉

當

時

留

ス

ル

3

而

テ

3

1

ラ

金

チ

紀本

賜,〇和

百

在唐

三人。隨胤

目

ク

金

3

租

1

中

三十

五

碩。民

申

百

後

但。

朝

已。然

斗

4

1

ス

=

朝

式

交

始 重臣 記 歌,吉日,以 行。 東 史 ラ = 綱 目

式

元 重寶

背文東

大珍

- 中

成宗二至 1) 始メ テ 其 基 礎 安 固 チ 致 3 タ

无高 王業ハ

文

珍

五



無文銅錢 方 孔 3



重五 分

五

ニモ何等ノ ノ間ハ王室 モ未 4 固 25 יי 2 百 V

代

成

五

天宗太皇

紀日

九本

リシ事情ノニ

ク

之

ナ

判

ラ

ル

可

3

卽

チ

今

單

鐖

道が

呼

ブ

1

=

ラ

語

ノカ

英

語

Metal

白

白

=

ス

足

V

IJ

民

物(金

名

宗 1) 年 彼 冠 主 ス ス ル E 西 ア 京平 ラ ズ テ 遂 方

ナ 西 フ 7 ズ テ 故 政 1 チ チ 因 ナ ラ 史 ズ 力 酒 店 1) テ 旣 チ 定 ル 元 テ 宗 ク テ 九 チ 交

テ " 何 チ テ 3 t ラ チ ル チ 考

25

穿

的

來

程宗朝ノ鑄銭

錢

不

テ

1

7

デ

5

E

須

以有恒。

而

使。錢,

禁、

用品

布。以

駭心,

未,遂,邦家之利益。

時

全

錢幣,

民

頗

患之。

韓

恭。上

疏

言,

欲。

安

而

利物。

徒。

典。民

交

任用

宜,

史

目

下教。今

茶酒

食

等

店、依前使、錢。百

姓私

フ

n

力

ラ

ル

見

テ

都

市

3

次

近

七 E E ス 見 ラ 3 七 4 -ア 3

伏

3

テ

ラ

E

力

=

兵

ラ

罷

4

n

女

1

7

V

錢

前

3

IJ

高

1

宋

F

絕

チ

文

化

1

低

+

契

=

對

3

宗

臣

セ

ル

可

力

ラ

歪

如

强 成 宗 宗 テ 五 流 也 年 通 1) 3 皇宋 而 テ 長與 圍 保宗 ラ 農 宗 四咸 都 民 年平 位 五. 任,西紀 市 25 力 = チ 西年 未 卽 1 チ 土生一日 タ セ ク 宜"〇本 部 ラ ラ 前 二條 限 便 天 ラ 1) 般 ズ 力 却 -チ テ 1 セ 怨 求 ル ガ 大 大

相

ズ

ル

任

セ

力

五

月

民

交易。

18

チ

セ

年

ズ

発

ズ

努

ラ

用

チ

文

而

文ラ

乾元 及 モ ガ 如 造 容

中 間 所 產 1 代 表 的 1 壬 ナ ル 可

面ノ谷浅ク

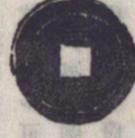


七



























七







4

テ顯宗

好

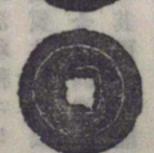
ズ

忽四分五













廟宗七年

置京城左右酒務 年 西紀一一〇二

各置店舗以興使錢之利:東史綱目 制。鼓鑄之法,其已所鑄錢一萬五千貫。分賜宰樞文武兩班軍人以為, 制日富民利國。莫重錢貨西北兩朝。行之已久吾東方獨未之行今始 惟輿。錢文一海東通寶。因置京城左右酒務又於衢街兩傍。勿論尊卑。

令,州郡,開,酒食店,一〇四

錢利九年使知 時泉貨之行已三歲民貧不能與用仍命為縣出米穀開酒食店許民

貿易,使知錢利,:東史綱目

秋七月旱 時久旱王親祀,上帝於會慶殿,配以,太祖,藤雨下,詔求言。睿宗元年宋崇寧五年 日本嘉承

原流罪以下群臣應旨多言行錢不便 ……王以爲錢乃古昔帝王

端繁クシテ鑄錢ノ事モ已之米布二依リテ物々交換ノ舊態二復セ 問罪 師 興シ自ラ大軍 侵ス爾來兵

ナシ直

チ

=

1

ナ

ラ率

井テ

來

IJ

第二節 錢 貨 使用時 代

穆宗ノ後九十餘年 ノ混 沌 時代ヲ經テ肅宗ノ朝ニ至リ又錢貨

肅宗二年皇承德元年 西紀一〇九七天

再興セラレタリ

冬十二月置。鑄錢官

成宗始用錢而中格不行。至是王欲行錢發設官鑄之命。民通用從耶

中尹瓘之言,也參知政事郭尚以為非俗所宜,上疏爭之不得。東史

肅宗六年宋徽宗建中靖國元年 日本堀河

錢于太廟

目

四月告行錢子 太廟

都監奏。國人始知用錢之利皆以爲便乞告于宗廟從之。·文獻

9

ル理由を標ナ

從

模

籌資三國元 ラ 通 墳 卽 式 民 チ フ 以 3 チ 宗 ク 富 同 テ 當 時 的 ラ 及 T 民 宋 ズ = E 遂 ダ チ 錢 = 殖 强 貨 貨 11 旣 後 宗 七 チ 力 1 也 = テ 鑄 今 改 造 不 文 元 相 至 III 每 7 制 V 斯 東 セ 1) 丰 必 等 ク セ ズ 宗 E ラ 廢 ル 史 新 海 文 側 n 錢 ナ 東 位 ラ 目 元 チ ラ 殘 後 n 法 寶 錢 ズ ス 初 宋 ル 慣 式 1 例 史 錢 而 1 家 治 ア 州 T 規 1) 東

貨

チ

國

23

史

就テ三韓ノ程呼ニ

ラ

是

如

2

多

立

テ

ラ

テ

大

小

面

文

1

字

等

種

k

多

1

風

チ

示

也

IJ

故

=

高

麗

1

如

E

4

數

多

文

チ

七

ナ

ラ

力

N

ガ

丰

明

ラ

力

=

宋

制

文

同

中

七

ラ

示

七

力

ス n 等 因 チ 4 ラ 例 シ ス 1) ル 史 m ~ 記 テ = n 此 名 韓 名 テ 3 テ ガ = 史 = 至 家 頃 チ = ル ガ 迄 指 至

白 西 135 Ŧ. 日 海 東 國 開 基 H

力

如

丰

使

用

セ

ラ

交

文

九六

東。

衣冠

Ŀ

國裁:

三

國

遺

事

史

年(西 三八五 目

帝(明)甞 奉行。 元偶獲濟 人。得事 中 紀洪

武

朔。 舊ク且ツ永ク 東史綱 目 初 3 1 支那 本 土 3 遼 東 地方

轉化セ シタ ル ル ガ E 如 ク爾來 ナリシガ高句 詩歌文章 ノ上ニハ = 今 倘 ホ大朝 途 二 鮮 1 云 别 フ

遼東太守公孫度(西紀二〇四卒)據,遼東雄張海 如井意味二 使用セラルル ナリ 東東東 夷多服

三國誌

小 林王五年西紀三七五

此海東 佛法之始。 東 史 綱

目

韓。 刀 爼。: 三國 史記

高 麗太祖十 九年四紀九三六

王既定三韓欲為人臣者明於禮節

東史綱目

月遼遺使册王太子……上柱 文宗十一年(西紀一〇五七) 國 三。韓。 國

公

.

東

史

目

恭讓王三年西紀一三九一

明遺使來。 帝遺宦者完者 韶。 日, 三韓 君 臣 東 史

目

名稱 1 由 來 支 ラ中 E 方 チ

モ後世ニ及ンデ 共二多ク半島内ニ使用 ク史書 二見 朝 ^ タ ル Ξ セラル 别 夕 ル n 二至 シテ = 至 V 以 東 而 方東 此名

1

觀 + 年(西 紀六三六 入 唐。 上表乞 還。韶 許入宫。

證

26

用

ガ

民

間

不

セ

ラ

抑

E

民

階

級

1

何

1

時

ア

1)

テ

T

保

守

的

向

熾

烈

ナ

ル

E

0

穀

ナ

IJ

牛

ル

ナ

n

タ

1

發

生

٤

テ

之

=

代

=

至

ル

迄

多

クハ

-

依

1)

隨

テ

價

1

目

タ

n

1

基

農

=

IJ

テ

國

家

財

支

1

勿

私

チ

セ

F

ス

n

階

反

ナ

起

セ

IJ

ノ原

高

元

年

西

紀

六

四

有

余。應

住 = 民 セ ラ 絕 シテ生産 之。謂之, 錢 因 4 ナ ヲ按 却 用 海。 階 テ ス 至 ル 東。 V = 五 n テ 視 當 ガ セ 東史 ラ 民 間 タ = 用 使 n 1 目 依 用 藏 セ 力 ラ 用 ラ ル 文 ク 加 ル K

7 ズ ツ 烈 チ 4

ス N ズ 天 ル 是 ケ ル 至 ガ 於 IJ 且 如 安 テ " ク 1 K 凶 = 左 穀 得 t 而 右 利物 球 叉 ス セ 動 ク 1 而 ラ 如 t 不 因 チ 非 ル 時 足 ラ 貯 コ = チ ラ 相 ケ ス 介 例 在 ル 等 = 7 太 シ

ラ

4

ル

=

至

ル

n

チ

穀

之

都

市

ア

1)

テ

交

持

魔左銭洗入ノ

唐宗錢流入ノ證左斯ノ如シ然ルニ從來鮮史ニ之ヲ傳ヘザル ス 紀一一九五)詔禁,商人持,銅錢,入,高麗,朝廷亦絕之也,文獻通考 隆興二年明州言高麗入貢孝光寧三朝使命途絕慶元問 ルニ至レリ ヲ絶タザリ 度二涉 シガ如ク當時南宋二於テ カ為ニシ 現ニ古墳ヨリ發 ハ高麗 セラル 出 宗高 ラ禁

西神

ノー班ラ示サン = 勢 ナ IJ 今史二題 1 レタル穀價ラ摘錄シテ右變動

新羅法敏王 景明王 元 年(西紀九一九) 年(西紀六六一) 布一匹 布一匹

高麗成 顯宗 五 十二年(西紀九九三 年西紀一〇一四 布一匹 布一匹 米八斗

米二石

20

米五升(飢疫)

租三十碩或五十石

仁宗 + 年(西紀一一三二) 布一匹 米六斗(京城饑

高宗四十三年(西紀一二五六) 忠烈王八 銀瓶一(一斤)米京十五六碩 銀一斤 米二斛飢疫

年(西紀一二八二

忠烈王二十二年(西紀一二九六 恭愍王九 年(西紀一三六〇 白金一斤 米三十石 米五升(饑)

年(西紀一三八〇 布一匹

年西紀一三八二 布一匹 布一匹 米三、四升機 米五升(機)

二、唐宋銭ノ流入

調七

民

ヨリ

ノ法已

ムモ循ホ

ハ都民ノ

二行用

セラ

至

ニ自國ノ

IJ

フ

来

1

錢

國

初

以

來

彼

我

國

民

ノ往

來

=

3

1)

テ

次

第

=

流

3

ラ

朱錢出土區城

兩

城附近ノ出土錢

=

t

錢撰

出

新王莽居 西紀前一七五 西紀前一七五 本 西紀一七五

唐 西紀 五八四五年 西紀 元 年 五 年 五 年 五 年 五 年 後漢時代

元

四六一

2 稀 5 3

錢 大 出 貨 當時唐宋錢 土區 附近ヨリ ラ 檢 ス ル 當 流 左 南道 表 首 光州 府 範 如 圍 タ ク チ IJ 外 想見ス ビ北 開 錢 城 11 n チ 其 中 ニ足ラ 百 中 南 1 九 南 六 ラ 占 尙 而

乾 元

五 = 四六 四

**南唐元宗** 

五

32

21

數

													7-7-18
	景		明	*	天	天		祥	景	咸			至
	裕		道	IR.	聖	禧		符	德	平			道
	元	-	元		元	通	通	元	元	元			元
	籫		籫	集	賫	籫	籫	籫	籫	籫			籫
寨	楷	篆	楷	篆	楷		ar.			MI.	草	行	楷
審	書	書	書	書	書			*			書	書	書
													70 Block Block
	<b>西紀一○三四-一○三七</b>		<b>西紀一〇三二―   〇三三</b>	· 阿斯特 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>西紀一〇二三─一〇三一</b>	一醇		紀群符の年	一德	紀咸			太宗至道年間 大宗至道年間

	治				嘉				至		慶		皇
	平				祐				和		曆		宋
	元		通		元		通		元		重		通
號	籫		籫		籫		变		籫		籫		資
篆	楷	築	楷	篆	楷	篆	耕	篆	楷	當	小	篆	楷
害	杏	害	*	害	*	杏	杏	書	*	=	錢	書	書
	英宗治平年間				<b>西紀一○五六</b>				<b>仁宗至和年間</b>	循續對讀アリ	在宗慶曆年間		<b>西紀一〇三九</b>
	一一〇六七				六一一〇六三				四一一		四一一一〇四五		元
1111		二九	五		-10411	九	t	九	四一一〇五五		一一一〇四五		九二七三

7	紹		500	元				元	43			ige.			
	聖		游	祐		影		豐	劉			寧			
	元			通				通	Ð	重		元		通	
	寶		经	資		170		籫		变		資		籫	
	行	折二	篆	行	折一	隷	篆	行	篆	楷	篆	楷	篆	楷	
	書	篆行	書	書	篆行	書	書	杏	審	書	書	書	書	書	
	西紀一〇九四—— 西紀一〇九四——〇			西紀一〇八六一一〇				神宗元豊年間				西紀一〇六八一一〇七七			
	一〇九七			〇九三				一〇八五				中中			
<u> </u>	蓋	<del>*</del> 0	<u>-</u>	一〇九	三素	484	11011	一九八	五五	III	一七一	一六	五	八	
						1 稀									

政 大 祟 觀 和 宋 元 西紀一一〇七—一一〇 御宗大観年間 西紀——————七 西紀一〇九八—一一〇〇 一一〇二一一一〇六 二 三 三 三 六 六 元 三 四 四六 元

孝宗 孝宗 孝宗 孝宗 孝宗 郑宗 郑宗 郑宗 郑元 一年間 一九五 一九五 — 紀解一年 紀理一宗 一建二类 三間 七年間 二五 五 11 稀稀 2 2

37

折小 小 小 折小 折小 當 折小 折 一平 二年 五 三 九

三、銀

ノ興用

次節ニ詳述ス

末段 數 字

附記

有品 , 數 7 示 × 老 , ナ y

者 21 去 五。簡 年間

=

於 3 開

城出

± 品

中

H

撰出セ

ヤ前ノ輪シ文字 大者二スモノ リ文字ノ位地 アリノト隔正

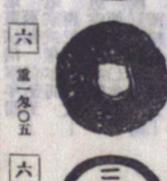












六





錢 註

級襲右ヲ踏側 說明側 ロ ナ ノ (1) 2

種

n

宗 朝ノ 錢

以下三韓東 鑄造せ 肅宗二年ョリ睿宗初年二至ル約十年

間

=

40

貨價

30

三五

至

大

寶

(三韓東國海東諸錢)

四七

參千七百

參

拾

四

定

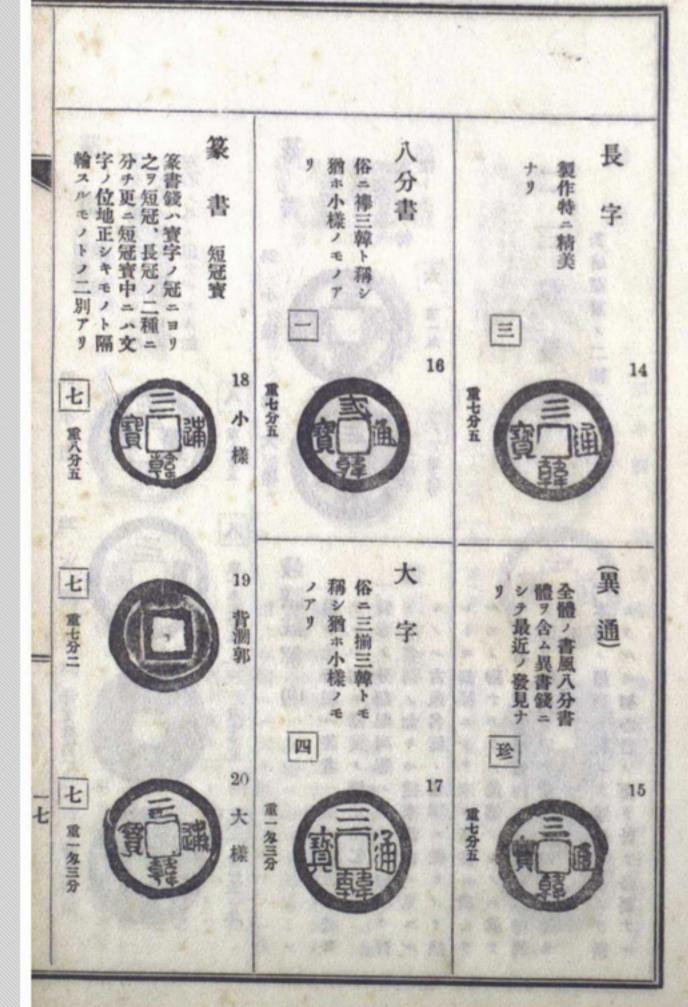
通

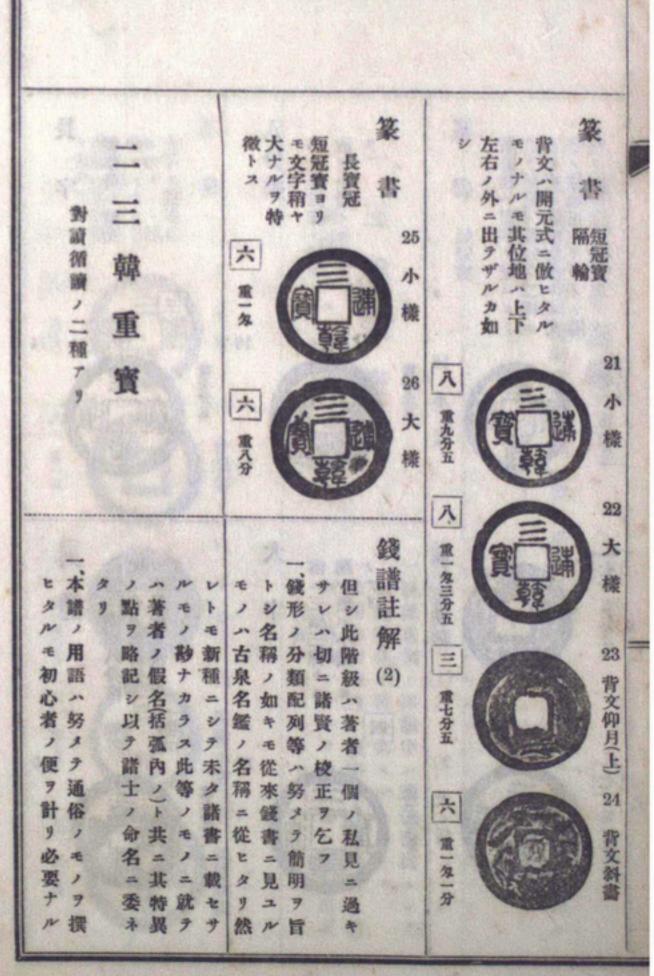
寶

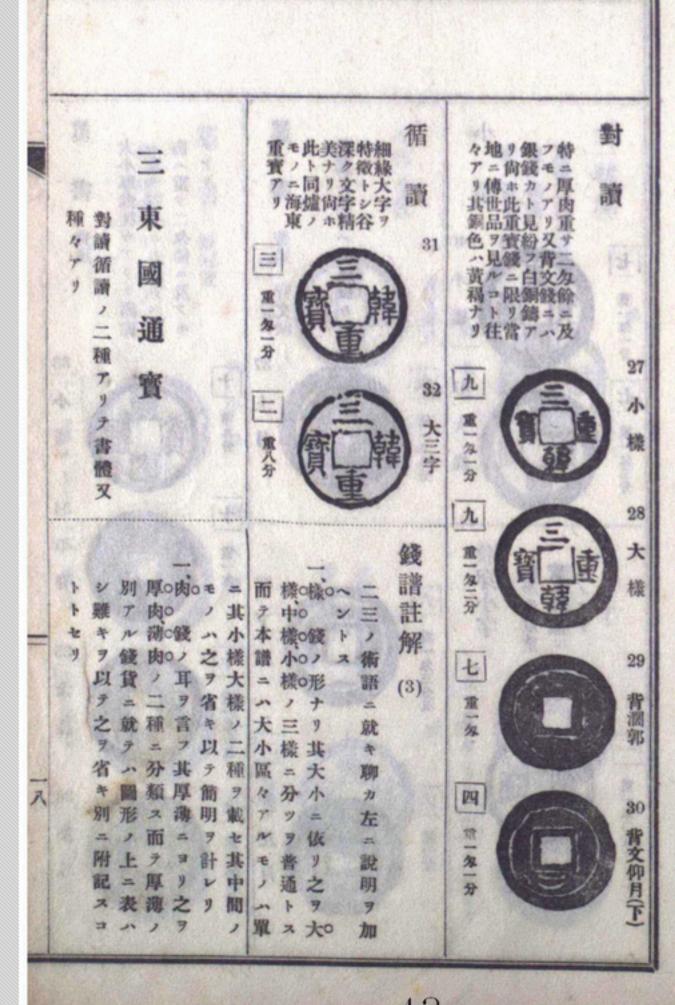
元

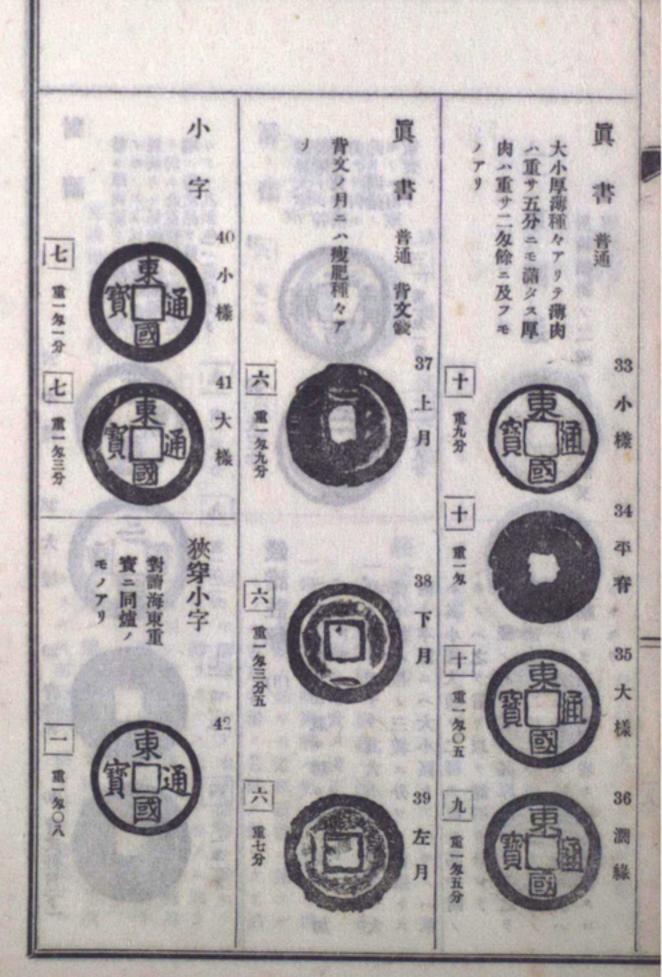
寶

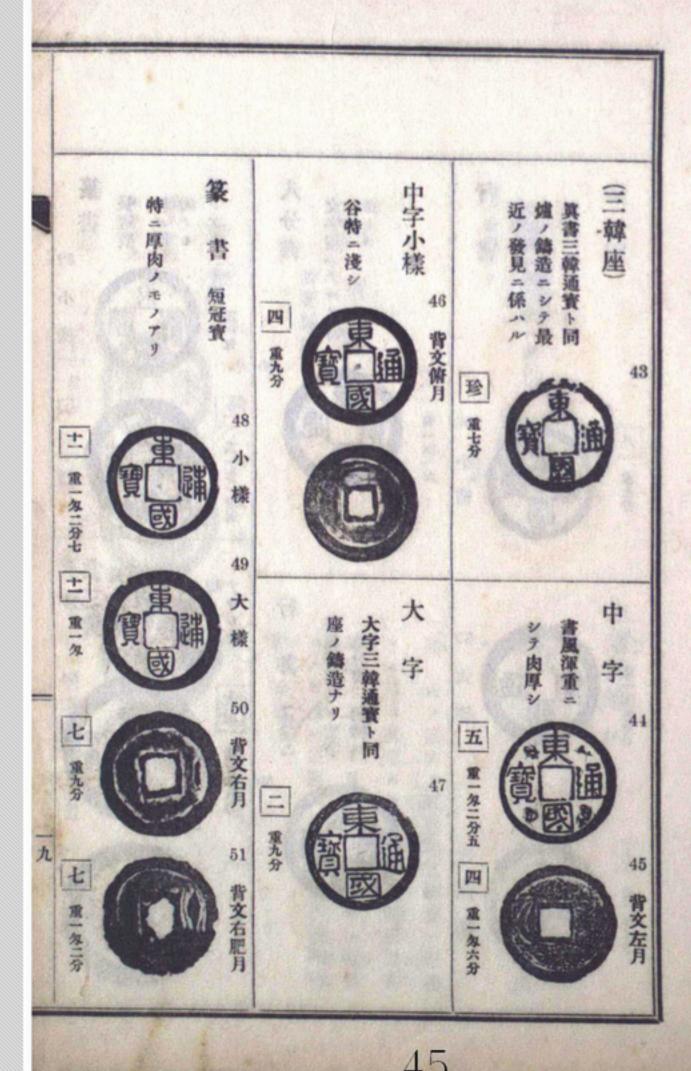
元

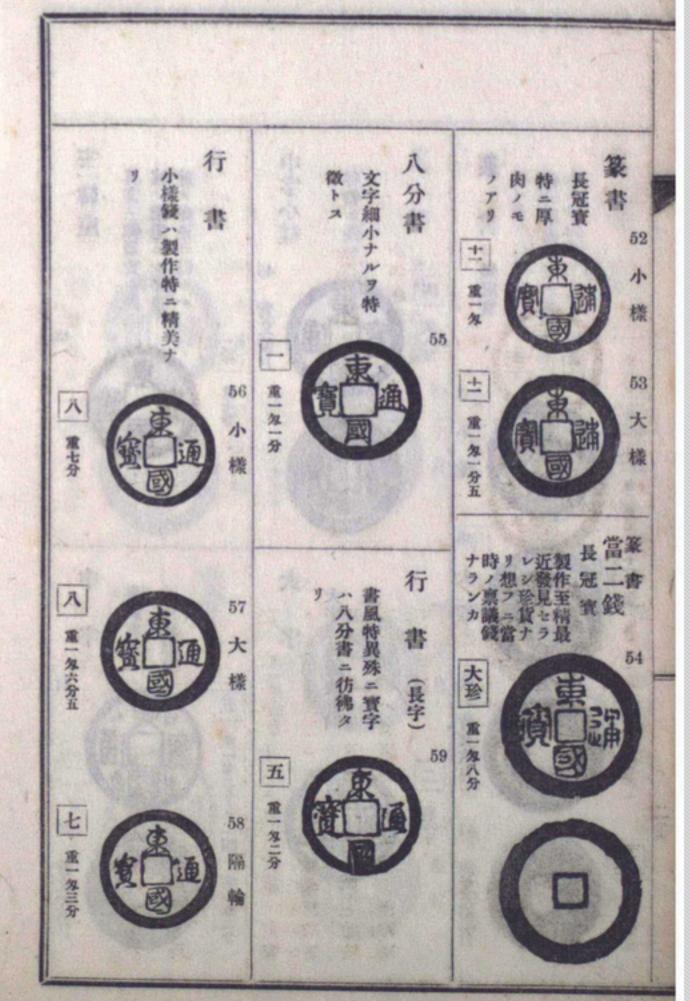


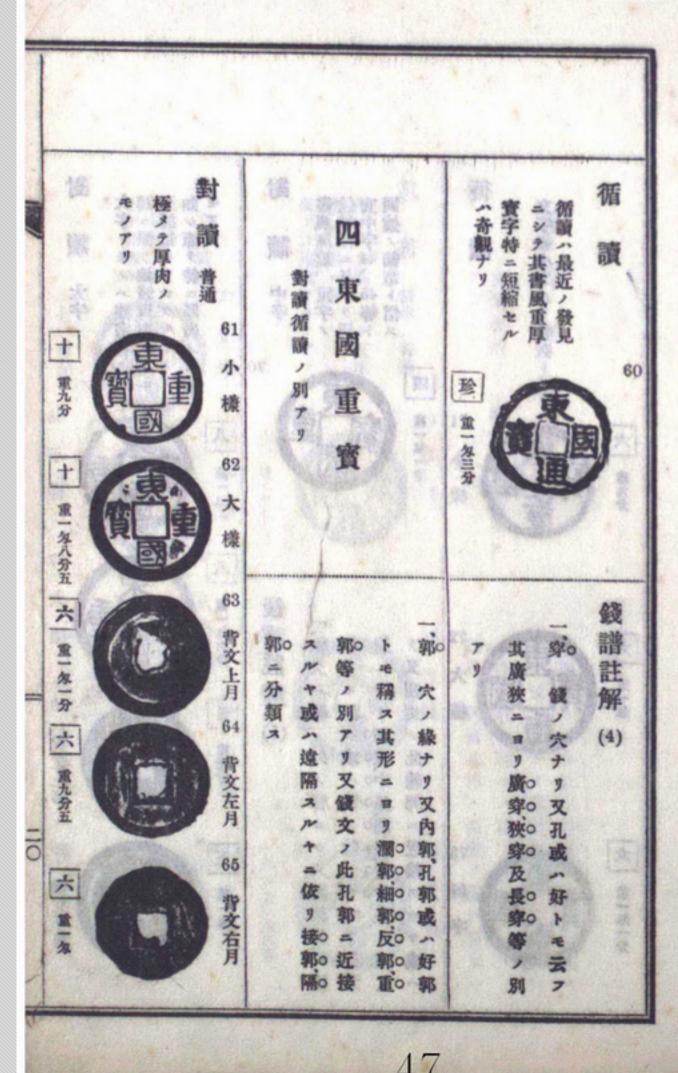


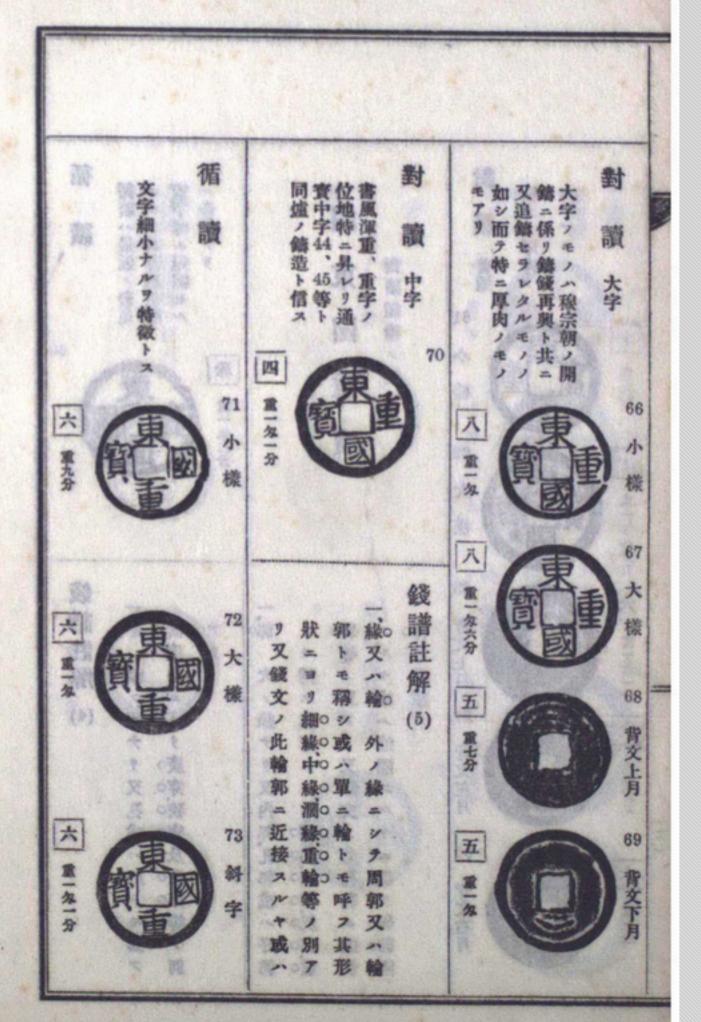


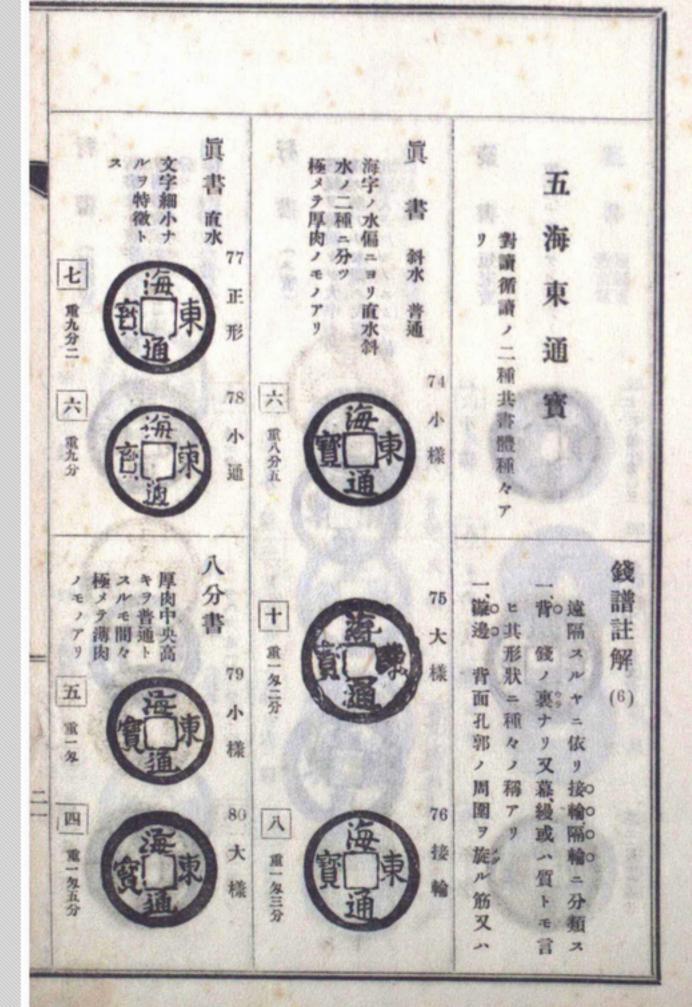


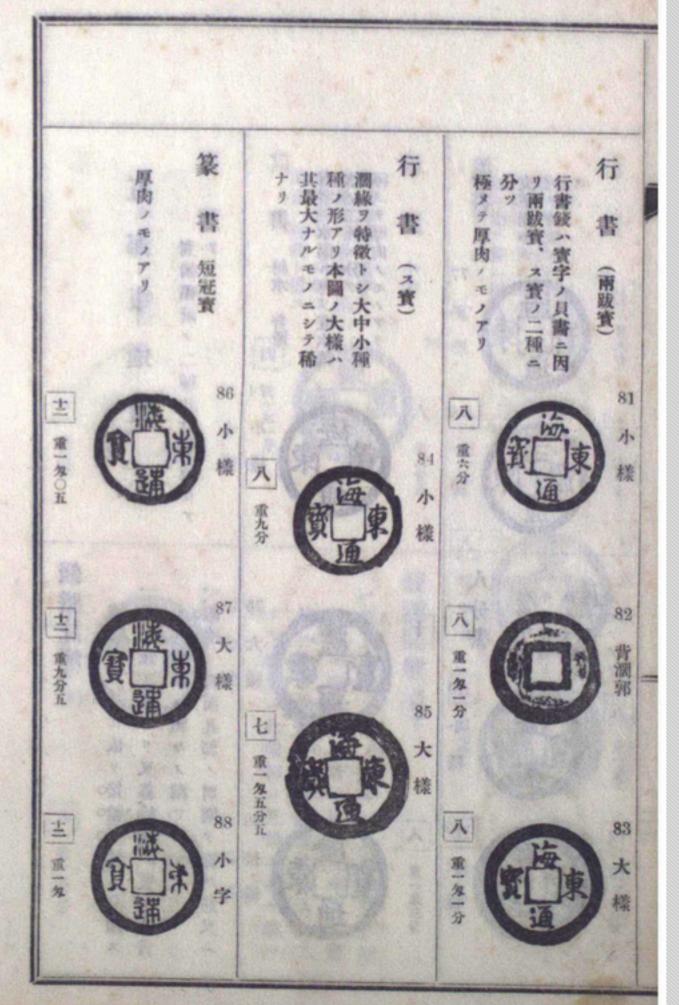


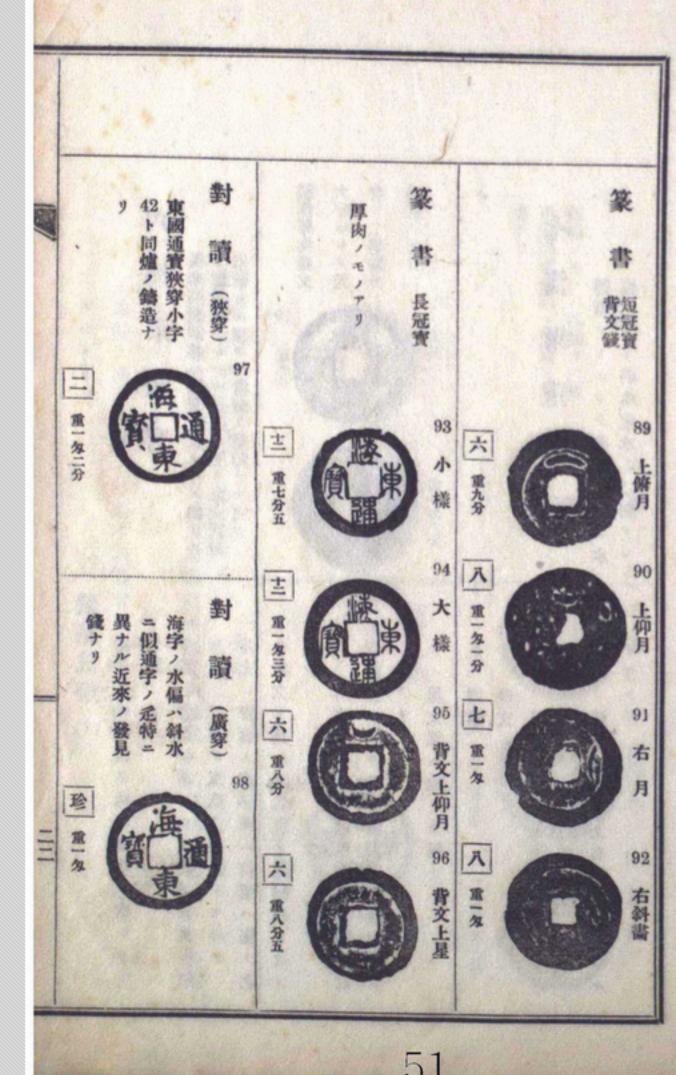




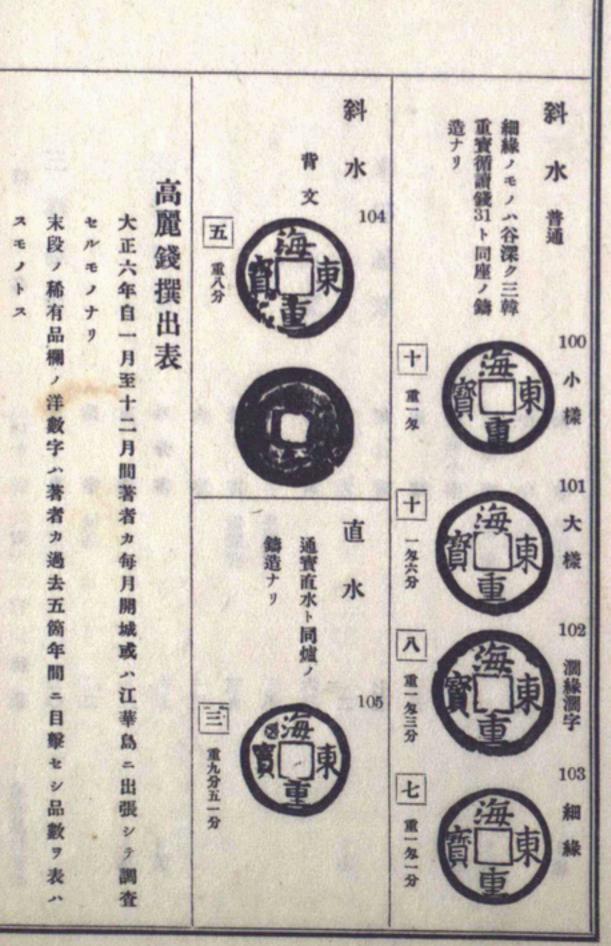








異観ヲ呈ス 寶,二字特二 大字ニシテ元 製作厚肉錢文 六 出願セリ想フニ當時ノ試鑄ナル可シト思意セラレシカ最近ニ至リ此元實錢從來高麗錢銘ハ通寶重寶ノ外ニ出テス 偏循 東 大珍 斜 重 元 脏 ラ 水 海 重一匁六分 字ノ 水 錢 譜註 0 ヲ背 隆起アル 言 讀の云 文0 堅文 星文叉 文ト 錢文 點 文 文 又 7 (7) , , 言 25 7 2 配 配 文字又 仰。瓜 7 列 列 月の或 符 此 上 上 Æ 7 -31 右下左 F 稱 月0甲 ラ 左 種 2 肥。文 符 艫 右 月0ト 1 = 痕 瘦っモ = 凡 毛 成 成 月o稱 2 ナ 灰 v 3/ = 之 ,



長短寶 短短實 **六** 八 三 元 三 七五 10 = 稀有品目擊數 2 稀

瓶烙貨

天皇康和三年西

紀一一〇一日本場河

交通

民

ク

重元 計 朝二創 壹千百參拾壹個也

長短資

短冠寶

HIII 一七九

折一錢 長冠寶 短冠寶 六入 六五 =

56

銀瓶ノ形状

至 ス 其 由 狀 後 世 p モ E ツ 類 セ 3 知

臣

テ

仁

宗

朝

=

至

n

3

n

n

ク

約

百

五.

間

五五

用 = 也。近 一斤 民和。 盗鑄 自 今 形 俗 用。 銀 名 瓶, 作" 皆標印以為永 ū 韶

斤以銅

日,

金

支 妻受德秀 シ 白 4 年蒙 金十 ス 3 四 高宗二年 五 同正 克 銀金ナツ即 ズ

高

畫

古

3

フ

n

T

17

交

チ

加

~

4

1

此

=

用

t

タ

用

ス

N

助

七

1)

叉

楷

楷幣 同 忠 セ テ 烈 中 元 兀 ダ E 元 使為子 韶。安元 征: 頒"十至 日 天元 ァ年元 皇世 母 弘祖 元 西十 力 安至 紀四 四元 18 元 送,西年 八日 中 七本 力 對 紀 弘、 目 一日 ス 寶 三千 二本 ル 八後 鈔; 國 一字 迨 通 錠, ス 多 為、 行 E 等 n 以至 修治 1 錠 戰 場 至 元 艦之 ラ 合 七 鈔 n ズ 1 -貫 位 ク ラ

前 ク 後 幾 囘 之 至 n チ 元 知 元 E ラ 室 ズ = 元 同 主 婚 封 四 女 六 チ 1 元 K 子 元 京 ナ ラ 朝 此 在 テ 後 朝 元 見 7

元 3 隨 テ 元 チ 元 ス = ス ス 3 1) 兵 テ チ 元 チ 如 ~ 國 元 1)

銀瓶復活

世

カ

ラ

ズ

テ

チ

生

セ

1)

t

テ

ス

位

貼

瓶

シ

二六

60

E

室

中

始用小螺瓶

上版貼板ノ別

定銀 價資 天元 司 銀 三和 年元 日。紀日 一本後二八朝 自 今 上 品 折

月立

法

沽

鹽

四

碩。布

匹

鹽二碩。以此爲例

皇元

延武

慶宗

年大

西年

一日

三本

〇花

九園

天

紀

四

月遣太子傳奉表如蒙古。

飲百官銀

布以

充國

**嘘** 

東

史

匹。遠 從之。

忠 王元年 元宗弘至 元順 紀日 三後

テ之 2 四 用 天元 小 皇女 = 側 ク 五綜 行 テテ 布 用 ナ 民 五 n ラ 治 匹禁用 = 資 ス 舊 = セ テ之 瓶 ン 品 = 欲 中 史

フ

ナ

目

當 艋

5 正 方 カ 形 形 テ 長 方 チ

成

ス

品

3

ズ

明ラ

力

ラ

見

1

1

國

1

制

ヤ

而

T

錠

ス

至

V

3

何

ル 左 刻 ス

重二匁七分 106

青緑ノ 古鑓全面ラ覆

布 高 是 交換 宗 如 3 1) 四 = 布 元 位 3 來 年 租 タ 1) 稅 天南 皇宋 3 正理元宗 ガ 代 此 納 チ 元慶 年元 元年 期 = 用 = 4 至 ٤ 代 紀 IJ ラ テ テ セ 五後 ラ 元 金 = 九深 = 古 草 ナ 對 3 ス 1) \* ル ス 穀 テ 之 相 至 ٤ 助 セ 1) 等 IJ K

二七

62

綜

布

匹。貼

瓶

八

九

北

走

シ

E

=

E

チ

時

=

元

1

旣

=

衰

~

テ

相

+

明

太

京

=

入

ル

=

及

٤

元

帝

宼

1)

起 n 1) t 力 年武 ル ラ -日 甞鑄。金錢,授,臣,往,晚家,赐,阿只阿 慶天 = チ n ガ 如 E 3

目

召。牟

尼

神

阿只卜

小

見ト

云フ

方言

=

31

ラ辛禍ヲ指ス

家年留金博恭メ位 **博物館ノ所巌ニ保ルモノトが悠王陵ヨリ出テタルモノ**ス元字右挑文ニ倣~リオ テ明カ ニ四 本 十 第 王 三 ア

109





大珍

度一匁

恭 愍 令。百官壽錢幣 王 四 天元 皇順 正帝 平至 十正 年十 五 官處 西年紀一日 三本五人 B 本國近古。以。碎 上

之 於上 民必 以五升布翼 亦爲未便。今銀 而不成布。 興。謗。或日 穀 Im 多 寡.則, 宜用。碎銀然 行之。及其久也不能無樂。銀瓶 公 兩。其直八正。宜一命官鑄銀 私 日" 宜用銅錢然國俗久 散出民間而 便矣。從之。 東史 誌則, 不用錢。 銀權銀 錢有 日 變。而 及文獻備考 歪。 瓶 誌。隨其 朝遽令用, 之重為幣 權。不」在

107

何レモ古墳ノ

堀品中

9

摂出セルモノナリ

開 元 通 变

(銀位約七百)

良ニ顕ハレ勝擦ノ個所ニ ハ地銀色露出セリ ニシテ黒色ノ古館精

大珍 面一匁八分五

篆書開元通寶 (銀位約八百)

大珍 東九分

108

八八

64

目

交

ガ

5

E

匹

四

チ

フ

ル

=

至

V

1)

云

フ

2

3

寸

ス

司 一一。一个是祖 中武 令有 西年 紀 司一三本後 古 今做 子 資 鈔 之 法置高

印 布 王 從之。 史 目

立 モ E 元來 = 李 臣 = = 歸 等 ガ シ 現 =

111

ルハニ銅

ノ治又含 ナ三其 リ十製而

博溫精金物附二不

大珍

通

110

久

珍

鍍金ヲ施シラ使用セ 疲金ヲ施シテ吏目とレニーニーニック外來鏡ニーを色銭流行キシオ民間ニテハ此ノ如ク外來鏡ニモノニシテ猶ホ鍍金ノ點存スルアリ想フニ當時モノニシテ猶ホ鍍金ノ點存スルアリ想フニ當時 大正五京畿道徳川郡車灘面ノ古墳ョッ

政 數 年 2 及 元 臣 E 久 京 ラ n 3 27 交 27 問 王 氏 7

王三年 セ = ガタメ 用 ケ 急乏ニ タリ 共二 テ 又退 四 = =

ケ廢

立 使 如 司 松明 印 上 天太 皇祖 三,元洪 シト雖モ王ハ元來時ノ强臣等ガ レバ大權 流布。 セラレ高麗 ハ既ニ李成桂ニ歸シ ノ社 稷ハ姑ニ滅亡シ 東史綱目 古今做會

クナ

如キモ其實現

ヲ見ズシ

テ

四

月

逐二

氏・七 1

時

宜

李

朝

鮮之二

資鈔之法置高

大正七 大正七年 一月廿 四日印刷

月 日發行

雅著 發 行者

谷 谷

複

不

京城永樂町二 京城本町四丁目一三一

京城日報社代理部 振替口座京城三〇〇番

朝鮮錢吏乾

定價金九拾錢

1514

67

京城古市町七番地